

# 若者ライフデザインに関する調査研究事業報告

市町村における若者の効果的な定着率向上につながる方策を調査研究することにより、市町村の少子化対策の一助とするための「若者ライフデザインに関する調査研究事業」を実施して4年目になります。

本年度はモニター市町村として2団体で実施をしますが、本号では、すでに事業を終えた宮城県での概要をご紹介します。

## 宮城県気仙沼市及び南三陸町

### 若者ライフデザインセミナー

2018年7月18日(水)

#### ■ 首都圏の女性を対象にPRイベントを都内で開催

- ・地元の旬の食材やマチ自慢の食材を味わうことで、地域の魅力を具体的にイメージしてもらうことを目的に開催
- ・郷土食を研究している講師の下、三陸自慢のウニを使っての冷製パスタと三陸食材のブルスケッタなどを調理
- ・南三陸町及び気仙沼市担当者による「わか街」紹介
- ・地方暮らしのライフデザイントーク・ライフプラン講座等



2018年8月24日(金) 南三陸町、8月25日(土) 気仙沼市

#### ■ 気仙沼市及び南三陸町の男性を対象にライフデザインセミナーを開催

- ・ライフプラン講座  
ライフプランの必要性、家庭経済設計、ライフプラン計画表
- ・結婚力アップ講座  
ライフデザインについて大切にしたい!「婚活の心構え」なぜ起きる? どう防ぐ? 男女の「すれ違い」第一印象で選ばれる男性になろう



### 体験型交流ツアー

2018年9月8日(土)～9日(日)

■ 参加者 首都圏の女性：11人  
現地の男性：15人

- ・現地移住者の経験談聴講、現地での暮らしぶり視察、ワークショップ、個別相談
- ・現地海岸の貝殻を使用したフォトフレーム作成、ホヤなど現地の食材でのBBQ
- ・交流会、フリータイムでの意見交換 等



### 【交流ツアー参加者の声】

☆男性

- ・講師、スタッフの方が非常に熱心だった。
- ・自分のダメなところに気付くことができた。
- ・年齢に関わらず楽しむことができた。
- ・会話をすることはできたものの、話のネタを考えつくまでに時間がかかり、申し訳なく感じた。
- ・女性参加者とまんべんなく話すことができた。
- ・長時間交流ができて良かった。
- ・講師の指導により、自信をもつことができた。

★女性

- ・2日間で何度も話をし、相手を知ることができた。フォトフレーム作成時は会話以外の姿も見ることができ良かった。
- ・もっと積極的に会話に参加すればよかった。
- ・スタッフの方の配慮で男性と話すことができた。
- ・移住は楽しそうだった。
- ・旦那さんができれば定住しても良いと思った。
- ・ホテルのお料理や魚類がおいしかった。温泉もすごく良かった。
- ・懇親会(二次会)が楽しかった。

### 【自治体担当者の声】

- ・イベント日まで時間的に余裕をもって初回打ち合わせを開催できたのはよかった。
- ・地元の男性セミナーでは講師の話方や身振りによって聞いていて飽きず、内容も理論的に説明いただき、大変良かった。
- ・現地セミナー及びツアーの男性の集客は大変だった。
- ・首都圏でのPRイベントで地元食材を使った料理、当地域の説明ができて良かった。
- ・ツアー企画の事前準備等において、不安な点があった。